

福井地方裁判所では、8月3日(金)、「夏休み自由研究~行ってみよう!裁判所♪」を開催しました。

当日は、32名の小学5年生、6年生の児童のみなさんとその保護者の方々が参加し、裁判所に関するビデオ視聴、裁判員制度に関するクイズ、模擬裁判などを体験しました。 その時の様子を見てみましょう!



みなさん、暑い中、ようこそ!

今日は、裁判所や裁判員制度のことを いっぱい勉強して帰ってね♪

最初は緊張気味の子もいたみたいだけど・・・「○×」クイズが始まると、元気いっぱい○×の札を上げてくれました。

全問正解の子もいたよ。すごいね(^o^) みんなで拍手~

次は、いよいよ模擬裁判!

裁判官、裁判員、検察官、弁護人、書記官の各役になって、いざ法廷へ!! 裁判官役と書記官役の子は法服を着て、まるで本当の裁判みたいだね。

模擬裁判のシナリオには、法律や難しい言葉 もたくさん出てくるけど、みんな上手でびっく り!

評議では、被告人を「実刑」にするのか、それとも「執行猶予」にするのか、みんなで考えて 判決を決めたよ。初めての模擬裁判は、どう だったかな?





続いて、現役の裁判官への質問コーナー!

「法服の色はどうして黒なんですか?」 おっ、いり質問ですね♪ 「黒い絵の具にどんな色の絵の具を混ぜても 黒いよね。 黒は他の色に染まることはないと いうことで、 裁判官の公正さを象徴して いるといわれています。」

他仁,

「どうして裁判官になりたいと思ったのですか?」、「どうしたら裁判官になれますか?」 などの質問もありました。

みなさん、 今日は最後までよくがんばりました!

いろんなことを勉強したけれど、裁判所や裁判員裁判のことがわかったかな? 今日のがんばった経験を活かして、これからもいろいろなことに挑戦してくださいね。

最後は、みんなに法廷内に入ってもらって記念撮影をしました。 法服を着たり、 裁判官や 裁判員のイスに座ったり・・・

みんなの<mark>夏休みの思い</mark>出のひとつになった らうれしいです。



アンケートより



- ・裁判所のことは全く知らなかったけど、今回の体験をとおして裁判所のことが 少し分かりました。
- ・模擬裁判では裁判官役を体験しました。大変な仕事だけど、とてもやりがいのある仕事だと思いました。
- 模擬裁判に参加できて楽しかったです。良い経験になりました。
- 模擬裁判が一番印象に残りました。判決をすることって、とても難しいことなんだと思いました。
- ・模擬裁判に参加できなくて残念でした。また機会があれば参加したいです。
- ・今まで裁判のことは関係ないと思っていたけど、将来、裁判員に選ばれるかもしれないということを初めて知り驚きました。

福井地方裁判所では、裁判所や裁判員裁判を身近に感じていただくために、今後も様々な行事を開催していきたいと考えています。